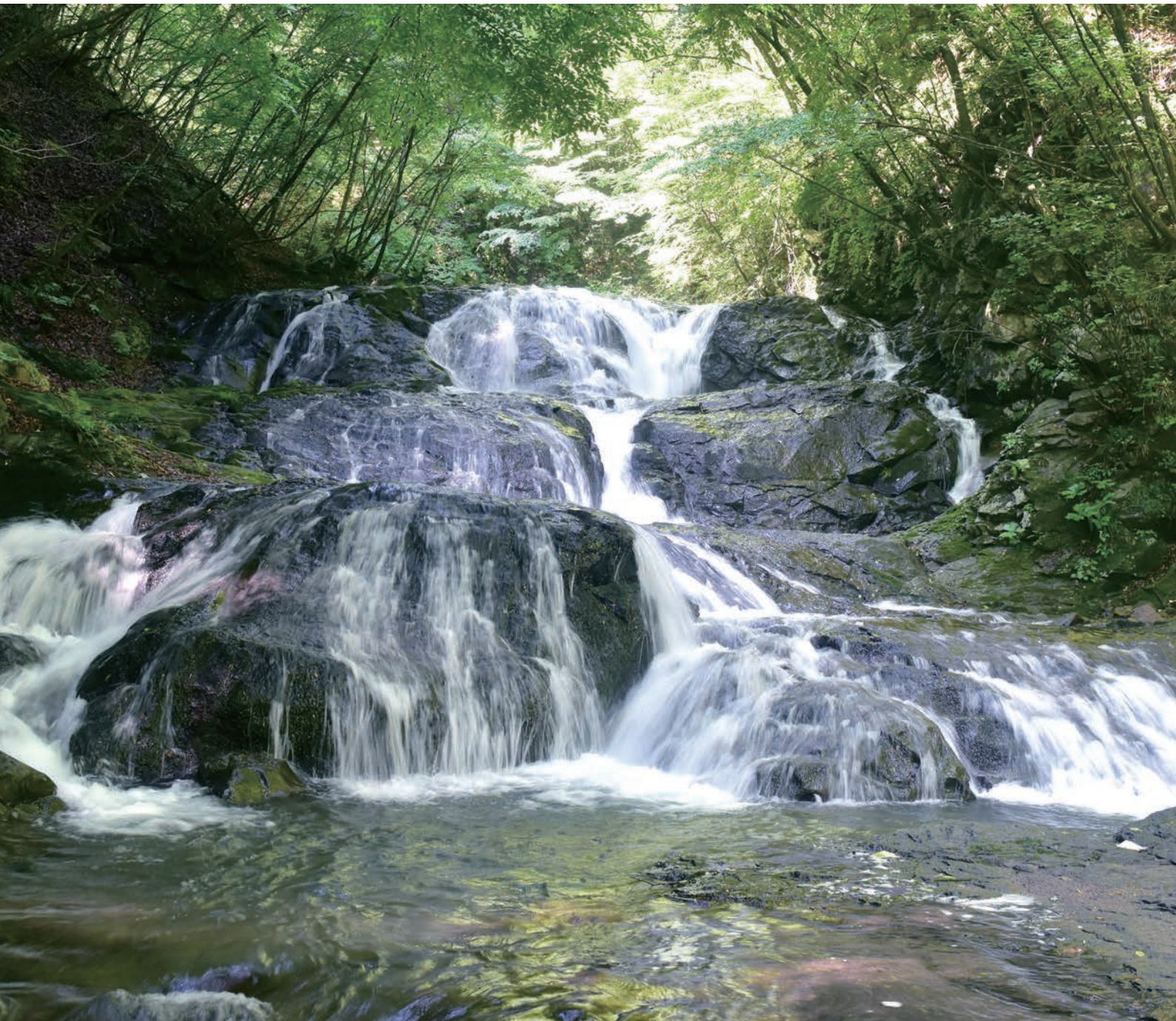


# 議会 ながのはらまち だより

2023  
JULY  
7  
No.136

5月臨時会や6月定例会の内容をお伝えします



表紙：魚止めの滝（北軽井沢）



QRコードから議会  
だよりをダウンロード  
できます



# 5月臨時会にて 新たな町議会体制が決定！

## 長野原町議会議員改選

## 新しい議員による議会がスタート

議員改選後における初議会となった令和5年5月第2回町議会臨時会において新たな議会体制が決定しました。

選挙の結果、議長に黒岩巧議員、副議長に富澤重男議員が就任しました。



議長 黒岩 巧

この度、議員皆さま方のご推挙により、第38代に続き第39代の長野原町議会議長の重責を担わせていただくこととなりました。身に余る光栄であります。

現在、町は少子高齢化、人口減少、また、雇用の場の確保、そして、産業振興等々諸問題を抱えております。

私たち議員は町民の代表として、地域の声を町政に届け、議会、町当局と一体となり、このような諸問題に全力で取り組んでいくことが必要だと思っております。

また、現在、議会は開かれた議会、わかりやすい議会を目指して議会改革に取り組んでおります。

新議員4人を加え、さらに、この議会改革を推進していく必要があると感じております。

私の行動理念であります「感謝と奉仕」「自覚と覚悟」。常に感謝と奉仕の心を持ち、自覚と覚悟をもって事に当たる。このことを肝に銘じて、すべての町民の幸せのために、微力を尽くして参る所存であります。

町民の皆様方には、議会に對しまして変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民皆様方のご健勝ご多幸と、長野原町の益々の発展を心からお祈り申し上げ、議長就任のご挨拶とさせていただきます。

### 総務文教常任委員会

主に、町の財政や社会福祉、民生、教育、その他の委員会に属さない事項を調査・審査する委員会です。

(写真下段右から)

入澤 信夫 委員長  
土屋 匡 副委員長

(写真上段右から)

黒岩 巧 委員  
萩原 広美 委員  
星河 明彦 委員



### 産業建設常任委員会

主に、産業経済や商工観光、地域振興、土木建築、道路河川、上下水道に関する事項を調査・審査する委員会です。

(写真下段右から)

牧山 明 委員長  
湯本 宗一 副委員長

(写真上段右から)

富澤 重男 委員  
杉崎 能久 委員  
浅沼 克行 委員



### 議会運営委員会

主に、議会の運営や会議規則、議長との諮問に関する事項などの調査を行い、議案や請願などを審査する委員会です。

浅沼 克行 委員長

星河 明彦 副委員長  
入澤 信夫 委員  
牧山 明 委員

### 特別委員会

議会の議決で付議された(特定の)事件を調査・審査する委員会です。2つの特別委員会を設置し、各特別委員の定数を10名としました。各特別委員会の正副委員長は次のとおりです。

#### 国県道改良等促進特別委員会

牧山 明 委員長  
湯本 宗一 副委員長

#### 災害対策特別委員会

黒岩 巧 委員長  
富澤 重男 副委員長

### 一部事務組合議会

#### ▼吾妻広域町村圏振興整備組合議会議員

黒岩 巧  
富澤 重男

#### ▼西吾妻衛生施設組合議会議員

黒岩 巧  
入澤 信夫  
富澤 重男

#### ▼西吾妻環境衛生施設組合議会議員

黒岩 巧  
入澤 信夫  
富澤 重男  
土屋 匡

#### ▼西吾妻福祉病院組合議会議員

黒岩 巧  
入澤 信夫  
富澤 重男

#### ▼吾妻環境施設組合議会議員

黒岩 巧



## 新たな議員が選ばれた 10人の抱負

令和5年4月23日に、任期満了に伴う町議会議員選挙が行われ、新たに10人が選ばれました。今期、新人議員が4名加わり、30歳代から70歳代まで幅広い年齢となった町議会。議会はこれから4年間、住民の代表、奉仕者として積極的な活動を展開してまいります。

### 数字で見る議員像

- 最年少議員 38歳
  - 最年長議員 72歳
  - 平均年齢 63・3歳
  - 女性議員 1人
  - 議員報酬
 

議長	27万5千円
副議長	22万5千円
委員長	21万円
議員	20万円
- (令和5年6月1日現在)



微力ながら、  
みなさまのために

つちや まさし  
**土屋 匡**  
1期 1年目  
(応桑)

高齢者住宅で窓を開けてのご声援、農作業の手をとめてのお声かけ等、みなさまのためにがんばります。

そして都会で暮らす孫達が長野原に住みたいと思える町づくりのために。



便利で快適な  
町づくりを目指して

すぎざき よしひさ  
**杉崎 能久**  
1期 1年目  
(応桑)

この地に来てまだ4年目の移住者ですが、町民の皆様にご満足いただけるような実績の一つでも多く残すべく、誠心誠意努力して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。



ちょっと違う  
角度から

はぎわら ひろみ  
**萩原 広美**  
1期 1年目  
(北軽井沢)

子育てや介護、身近な暮らしにある課題をつなげていく事。町づくりを老若男女全ての世代の方が、自分事として受けとめ生活していく事のお手伝いをしていきたい。



一人の声を大切に！  
皆さまの声を町政へ！

ゆもと そういち  
**湯本 宗一**  
1期 1年目  
(大津)

皆さまのご支援で町政に送りだしていただきました。一人の声を大切に、安心・安全な町を目指し、住んで良かったと思える町になるように、皆さまの声を町政に届けて参ります。



町民のための  
議会改革の推進を！

くろいわ たくみ  
**黒岩 巧**  
5期 17年目  
(北軽井沢)

兔角分かりづらい議会を、町民のみなさんに分かりやすく開かれた議会にするために、2年前から取り組んでいる議会改革を、議会一丸となりさらに推進して行きたいと思えます。



笑顔あふれる  
町づくり

ほしかわ あきひこ  
**星河 明彦**  
2期 5年目  
(林)

皆さまの声を町政へ！声を形に。をモットーに不便さを感じない、出産子育てしやすく、安心して暮らせ、魅力があり、働きがいのある町づくりを重点目標とし取り組んでまいります。



議員6期目に  
思うこと

あさぬま かつゆき  
**浅沼 克行**  
6期 18年目  
(長野原)

平成18年に当選以来6期目を迎えます。思えば、あっという間の期間だったと思えます。議員生活で学んだ事を生かし、この任期を町政発展の為、微力ですが、尽力していくつもりです。



町民のための町政を

とみざわ しげお  
**富澤 重男**  
3期 9年目  
(大津)

町民の皆さまのご要望、ご意見をより多く町政にお届けしたいと思っております。



誰もが  
安心して暮らせる  
長野原町を

まきやま あきら  
**牧山 明**  
6期 21年目  
(応桑)

福祉を充実させ誰もが安心して暮らせる事、地場産業振興に力を入れ仕事を作り出していく事、町民の意見を町政に反映させるしくみをつくり住民本意の町政を目指します。



住みよい町に

いりさわ のぶお  
**入澤 信夫**  
3期 9年目  
(応桑)

長野原町も、役場庁舎、ハッ場ダム完成、学校統合と大きな事業が終わり、今後の廃校利用、応桑小の利活用、北軽地区の活性と今まで以上に良くなったと言ってもらえる様に頑張っていきたいと思えます。



# 5月臨時会、6月定例会で こんなことがきました

## ○5月臨時会 (会期5/11)

人事案件	.....	2件
決議	.....	2件
専決処分	.....	2件
工事請負契約	.....	2件
補正予算	.....	1件

**合計** ..... **9件**

主なものを当誌より掲載します。

## ○6月定例会 (会期6/6-16)

行政報告	.....	2件
人事案件	.....	12件
財産取得	.....	1件
条例制定・改正	.....	5件
補正予算	.....	3件
事業会計決算認定	.....	2件

**合計** ..... **25件**

## 財産取得

### 北軽井沢 グラウンド用地取得

地域住民のコミュニティー形成の向上に寄与する事を目的として、地域振興の充実を図るため、グラウンド用地を現状有姿で土地所有者から取得することについて全員賛成で可決しました。

■取得の目的  
グラウンド用地として

■所在地

長野原町大字北軽井沢  
1988番774

■取得面積

15,240㎡

■取得価格

4200万円



## ■ 5月臨時会で可決した議案一覧

議案番号	議案名	内容	関連
選挙	1号	議長の選挙	2
	2号	副議長の選挙	
	3号	西吾妻衛生施設組合議会議員の選挙	3
	4号	西吾妻環境衛生施設組合議会議員の選挙	
	5号	西吾妻福祉病院組合議会議員の選挙	
	6号	吾妻環境施設組合議会議員の選挙	
発議	1号	国県道改良等促進特別委員会設置に関する決議	3
	2号	災害対策特別委員会設置に関する決議	
承認	1号	専決処分の承認(税条例の一部改正)	—
	2号	専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部改正)	—
同意	1号	教育委員会委員の任命同意	—
	2号	監査委員の選任同意	—
議案	1号-2号	工事請負契約の締結(2件)	8
	3号	令和5年度一般会計補正予算(第1号)	9
その他	その他	常任委員会委員の選任 議会運営委員会委員の選任	3

## ■ 6月定例会で可決した議案一覧

議案番号	議案名	内容	関連
報告	1号-2号	令和4年度一般会計及び1特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告	8
同意	1号-12号	農業委員会委員の任命同意	8
議案	1号	財産の取得(通称:北軽井沢グラウンド用地)	6
	2号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	—
	3号	犯罪被害者等支援条例の制定	8
	4号	税条例の一部改正	—
	5号	簡易水道事業給水条例の一部改正	—
	6号	北軽井沢簡易水道事業給水条例の一部改正	
	7号	令和5年度一般会計補正予算(第2号)	9
	8号	令和5年度へき地診療所特別会計補正予算(第1号)	
	9号	令和5年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	
認定	1号-2号	令和4年度2事業会計決算認定	10

■町農業委員会委員一覧表(敬称略・順不同)

氏名	地区名	新再別	氏名	地区名	新再別
竹内 望康	横壁	新任	安濟 仁	応桑	新任
小林 秀幸	林	新任	佐藤 誠	応桑	再任
金子 健一	長野原	新任	倉田とし子	応桑	再任
金井 隆行	大津	新任	井上めぐみ	北軽井沢	新任
唐澤 克幸	羽根尾	新任	上谷川協子	北軽井沢	新任
篠原 進	与喜屋	再任	小金澤忠彦	北軽井沢	再任



**農業委員会委員  
12名を全員一致で同意**

農業委員会委員の任期満了に伴う任命について、12名を全員一致で同意しました。なお、今回任命された委員の任期は、7月20日より3年間となります。



**長野原町犯罪被害者等  
支援条例の制定**

犯罪等により被害を受けた方やそのご家族・ご遺族の方々が被害を軽減・回復し、一日も早く平穏な暮らしを取り戻せるように、「長野原町犯罪被害者等支援条例」を制定しました。

【主な支援内容】

- ・相談及び情報の提供等
- ・住居確保の支援
- ・犯罪被害者見舞金の支給



**浅間小学校改修工事  
および外構工事  
請負契約を可決**

長野原町立浅間小学校改修工事および外構工事の請負契約の締結について全員賛成で可決しました。

■5月臨時会で可決した契約一覧(順不同)

工事名	長野原町立 浅間小学校改修工事	長野原町立 浅間小学校改修工事 (外構工事)
契約金額	2億130万円	8008万円
契約先	吉澤・黒田JV 〔代表者〕 吉澤建設株式会社 代表取締役 吉澤 孝	都建設株式会社 代表取締役 星野 勝義



**繰越事業経費  
報告受ける**

6月議会定例会初日(6日)に令和4年度一般会計予算および農業集落排水事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書が上程され、令和5年度に繰り越す事業経費などについて報告を受けました。

■令和5年度各会計繰越明許費

会計名	繰越額(合計)	主な事業
一般会計	8011万円	橋梁維持事業 (他3事業)
農業集落排水事業特別会計	1422万3千円	農業集落排水事業



JVとは？

⇒1つの工事を施工する際に複数の企業が共同で工事を受注し施行するための組織のこと



一般会計

# 物価高騰対策

一般会計補正額一覧（千円以下切捨）

■ 5月臨時会（5/11）

一般会計補正予算（第1号）  
1億1941万円増額（計47億9879万円）

■ 6月定例会（6/6）

一般会計補正予算（第2号）  
7728万円増額（計48億7608万円）



価格高騰重点支援事業（2900万円）



マイナンバーカード及びプラットフォーム等連携事業（1643万円）

■ 特別会計補正予算一覧表（6月定例会）

特別会計	補正額	補正後総額
へき地診療所	37万円	1億154万円
簡易水道事業	633万円	1億3万円

（千円以下切捨）



## 6月議会全員協議会の 内容を紹介します

○ハツ場ダム放流イベントの結果について  
5月27日に、ハツ場ダム放流イベントをダム下流の広場で開催したと報告を受けました。

○外部専門家の活用について  
地域活性化等の取り組みに関する知見やノウハウを有する外部専門家を招へいし、町の課題解決等の取り組みを始めました。

○東部簡易水道事業機能強化対策について  
今後外部専門家と連携・協力の下、指導・助言を受けながら、町の課題解決等に取り組んでいくと報告を受けました。

具体的には、長野原町DXアドバイザー1名、長野原町地域デザインディレクター1名、長野原町へき地診療所移転に伴うアドバイザー契約1社、その他今後の予定ではありませんが、長野原町動力船等運用・安全運

具体的には、長野原町DXアドバイザー1名、長野原町地域デザインディレクター1名、長野原町へき地診療所移転に伴うアドバイザー契約1社、その他今後の予定ではありませんが、長野原町動力船等運用・安全運



■ 令和4年度各事業会計決算概要(消費税込・千円未満切捨)

企業会計名		決算額	前年度決算額	前年度比
浅間高原水道	収益的収入	4425万2千円	4571万6千円	96.8%
	収益的支出	3478万8千円	3729万5千円	93.3%
	資本的収入	0	0	—
	資本的支出	505万3千円	568万2千円	88.9%
企業会計名		決算額	前年度決算額	前年度比
北軽井沢簡易水道	収益的収入	6776万6千円	6993万4千円	96.9%
	収益的支出	6677万6千円	5854万8千円	114.1%
	資本的収入	68万6千円	183万5千円	37.4%
	資本的支出	1045万5千円	798万3千円	131.0%

【浅間高原水道】  
第一観光開発株式会社や三井不動産株式会社の持つ別荘地、浅間園区域へ配水する簡易水道のこと。

【北軽井沢簡易水道】  
応桑・北軽井沢区域（嬬恋村大字鎌原地区の一部）へ配水する簡易水道のこと。



2簡易水道事業会計で  
安全でおいしい水の供  
給を確保

令和4年度浅間高原水道事業・北軽井沢簡易水道事業会計決算を認定しました。（6月6日・定例会）  
両水道事業ともに施設

や管路の老朽化が課題となつていきます。良質な水の安定供給を図るため、健全経営に向けて取り組んでいきます。

# 請願・陳情

5月末までに受理された請願・陳情は6月議会定例会（6日）に産業建設常任委員会へ付託され、審議されました。（詳細下表）

■ 請願・陳情の審査結果一覧（産業建設常任委員会付託分）

受理番号	件名	提出者	内容	結果
6号	町道10-37号線復旧工事について	北軽井沢区長 佐藤 雄一 一般社団法人 北軽井沢大学村組合 理事長 安見 一孝	令和元年10月の台風19号により被災した町道10-37号線の復旧を求めるもの。	趣旨採択 (継続審議)
7号	町道6-30号線及び支線の舗装補修について	大津区長 湯本 茂	舗装補修工事をお願いするもの。	採択
10号	横壁地区、深沢の農業用水取水口荒廃に伴う河川整備の実施について	横壁区長 金子 正男	早急に河川整備を実施し安定した農業用水確保をお願いするもの。	趣旨採択 継続審議 (関係機関へ要望)
11号	道路舗装改修について	長野原区長 宮崎 健一	町道5-15号線の道路舗装改修をお願いするもの。	採択
12号	側溝改修について		町道5-24号線の側溝改修をお願いするもの。	採択
13号	側溝蓋設置について	応桑区長 藤牧 次男	町道9-28号線の側溝蓋設置をお願いするもの。	採択
14号	側溝蓋設置について		町道9-9号線小代地区内およびスクールバス回転場から吾妻方面に側溝蓋設置をお願いするもの。	採択 (年次計画で対応)
15号	道路改良工事について		町道田通吾妻線の舗装改修工事をお願いするもの。	採択
16号	町道大屋原1号線における舗装補修について	北軽井沢区長 佐藤 雄一	町道大屋原1号線における舗装補修をお願いするもの。	採択
17号	町道地藏堂2号線における側溝蓋設置について		町道地藏堂2号線において側溝蓋設置をお願いするもの。	採択 (年次計画で対応)
18号	護岸工事について	与喜屋区長 野口 良男	与喜屋区（本村地区）北沢護岸など水路整備をお願いするもの。	趣旨採択 (関係機関へ要望)

# 一般質問 町の考えを問う



ほしかわあきひこ

**星河明彦 議員 (12歳)**

- ・ 町政運営における副町長の役割と権限及び町長の行政改革への思い
- ・ 住宅改修等助成制度について

あさぬまかつゆき

**浅沼克行 議員 (13歳)**

- ・ 選挙における投票率低下の対策について

まきやま あきら

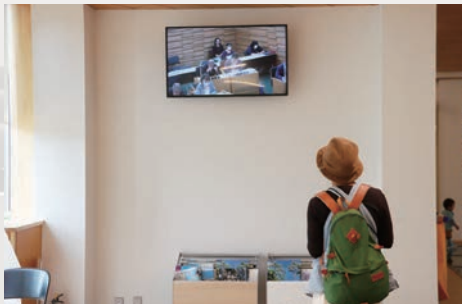
**牧山 明 議員 (14歳)**

- ・ 地域包括ケアシステム構築の進捗状況は

すぎざきよしひさ

**杉崎能久 議員 (15歳)**

- ・ 人口減少対策について
- ・ 子育て世代に向けた地域の交通対策について



役場エントランスのモニターで  
議場の様子が見られます。

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をたずねること。報告や説明を求めることです。

6月定例会で4人の議員が登壇し、行政改革や交通対策などについて質問を行いました。

ここでは、質問と答えを要約した内容（12歳から15歳）をお知らせします。

## あなたも議会を傍聴しませんか

次回定例会

9月  
7日(木)  
14日(木)  
21日(木)

※発行日現在の予定

議会定例・臨時会の様子はどなたでも傍聴することができます。

傍聴される方は、議会開催日に直接議場までお越しください。受付簿に氏名など必要事項を記入の上、傍聴してください。予約は不要で会議中の入退室も自由です。



ほしかわ あきひこ  
星河 明彦 議員

# ① 町政運営における副町長の役割と権限及び町長の行政改革への思い

## ② 住宅改修等助成制度について

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

### ① 新たなチームを創っていく ② 補正予算の計上をしたい

#### 問

① 5月1日付で長野原町副町長に民間出身の梶野さんが就任されました。多くの市町村では自治体幹部職員から起用されることが多いが、民間出身で議員からの起用は多くの町民から注目をされている。

◇副町長の役割と職務権限について

◇民間からの副町長登用は行政改革の手段である、町長の思い、目指す姿は。

② 住宅改修等助成制度の本年度予算分が5月中旬で終了となった、町民からの要望も多く今後この助成制度を継続して行うよう、補正予算で対応を。

#### 答

町長 ①副町長は、町長が指名し、議会の同意を得て選任され

る。役割と職務権限は、

町長を補佐し、町長の命を受け政策及び企画をつかさどり、各課職員を監督し、町長が欠けたときはその職務を代行することになっている。民間で培った、経営感覚やマネジメント力は町政運営に

新たな風を吹き込む存在になると信じている。さらに、本人は移住者であり、現役子育て世代でもあることから、子育て世代や移住者の声を体現できることは、大きな魅力の一つであり、今の時代に求められていることである。役場職員の横串をさし、行政の課題解決と変化の激しい時代を生き抜ける職員の育成や環境作りを期待している。

② 住宅改修等助成金事

業は平成24年度から実施し、令和4年11月末で合計260件、総額4200万円を助成している。今年度300万円を計上し申請受付を行ったが、5月末で予算額に達したため、補正予算の計上を行い対応したい。

#### 問

町民1人1人のニーズを実施するために。

① 副町長に期待するところは、新たな化学反応をどんどん起こし、組織改革を行っていただきたい。人材育成では、リーダー育成のみならず職員全員の底上げも必要、ベクトルを合わせ、モチベーションを上げることが必要。

② 住宅改修等助成制度9月補正で実施、ありがとうございます。来年度以降も継続するとの事だが、町のガイドブックに

各種助成制度が掲載されているが、制度の廃止や更新があった場合、ガイドブックの更新時期と町民への広報活動の方法は。

#### 答

町長 ① 梶野副町長は、民間の感覚を取入れ現場で職員の先頭に立つて動いてもらう。モチベーション、成功体験、横の連携については、副町長が課長から始め、職員一人一人と面談することから始めている。多様性を重視し頭を柔らかく町民の皆様のために取り組んで行く。

② ガイドブック更新は3年が目安だが、様子を見ながら決定する。情報格差解消のため紙ベースや色々なコンテンツでしつかりと発信していく。





あさぬま かつゆき  
浅沼 克行 議員

# 選挙における投票率低下の対策について

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

## 投票所の環境整備など 対策を検討していく

**問**

現在、国政、そして地方自治体の選挙において投票率低下が問題となっています。長野原町においても、人口減少と共に投票率も低下しています。

町としてもこのまま手をこまねいている事は出来ない状況にあると思います。

今後、何らかの手を打つていく必要があると私は考えますが、町長のお考えをお伺いいたします。

**答**

町長 投票率低下の理由として、全国的に政治への関心の低下、若者の選挙離れが主な原因ですが、今後希望をもって暮らしている地域づくりを実現するため、

投票率の向上は急務事項と認識しております。

投票率向上を図るため投票所の環境整備など選挙啓発活動も含めた対策を検討して参ります。

**問**

若者の選挙離れは重要課題だと思えます。中学、高校生時代からの政治に対する啓発活動は今後重要な役割を果たすのではないのでしょうか。

高校生議会、中学生議会の開催といった事も若者が政治に関心をもつ一つの要因になるのではないかと考えます。

若者の投票率向上と共に、高齢者で投票所まで交通手段のない方に投票をしてもらう事も必要不可欠な事だと思えます。町としてもこういうった

方々の足の確保の救済を是非お願いします。そして前回の町議選の75%超えを目指して町、議会共頑張っていければと思います。

**答**

町長 投票率の低下は行政というよりも、町民の関心や期待を取り戻すことのできない私や議員の責任だ。

ただ投票に行きたくても行けない方々の足を確保することは、行政の役

目だと思えます。検討させていただきます。

そして政治とはどういうものなのか、選挙とはどういうものなのか、参政権はどのように培ってきたのかを我々が声にして愚直に積み上げて行く事が大切だろうと思えます。

投票率が私を含め議員一人一人の成績だと思つて、我が事として投票率アップにつなげていきたい。

## 新人議員 研修

6月30日(金)群馬県町村議会議長会主催の新人議員研修が群馬県市町村会館(前橋市)を会場に開催され、本町議会の新人議員が参加しました。

今回は平野誠氏(全国町村議会議長会 議事調査部 参与)による地方議会の制度と運営について研修会が行われ、議会についてや議員の権限等を学んできました。



県町村議会新人議員対象の研修



# 地域包括ケアシステム構築の進捗状況は



まきやま あきら  
牧山 明 議員

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

## 長野原モデル 構築を進めていく

**問**

平成28年頃から国の方針を受け地域包括ケアシステム構築の取り組みが始まっている。誰もが安心して暮らせる町にするため福祉のさらなる充実が必要。新型コロナウイルスの蔓延で進んでいない分野もあると思う。現状どこまでできたか。今年度は何に力を入れて取り組むのか。

**答**

町長 地域包括ケアシステムは、住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けられるよう医療介護予防、住まい、生活支援が一体的に提供される体制を目指している。5年前に地域福祉計画を策定し長野原モデルの構築を進めてきた。社会福祉協議会の

機能強化すべく町から生活支援コーディネーターを派遣して介護予防を通じて地域との結びつきの強化を図り、福祉有償運送の実施、生活困窮等の各種相談事業の拡充、今年からは法人後見などにも着手している。在宅での

看取りにも対応する訪問診療や訪問看護などの支援も可能になっている。医療介護社会資源マップの作成や認知症相談窓口の周知、家族会立ち上げも連携して実施している。専門職の不足が深刻になっていて、各組織の強化と連携の強化を図っていく。

みんなが安心して暮らせる町を基本理念に構築を進める。



**問**

昨年、総務文教常任委員会で調査した地域包括ケアシステムの拠点では、コロナ禍でも活動を進展させている。施設入所者の地域生活への移行、障がい者の高齢化に伴う重度化や親亡き後の生活拠点の整備などの対応が求められているが具体策は。

**答**

町長 長野原町参との市村前副町長に福祉病院とやまどりで改革のためのヒアリングにあたってもらっている福祉病院、診療所、からまつ荘、やまどり、スキップ、しっかりとした拠点は整っているが連携が完成に至っていない。知的障がい者のグループホーム完成は目に見える改革。今年には社会福祉士、看護師、保健師を募集して人材確保をしていく。地域包括ケアシステムも吾

**問**

妻全体で考えて行くよう各町村長に提案する。

社協のあんじゃあねえひきこもりサロンに注目している。第4月曜日で来年3月まで11回計画されている。県は来年はやらなと言っているが、町が予算をつけて継続して欲しい。社協の人材確保にも財政的支援をお願いしたい。

**答**

サロンの需要は結構あると報告を受けている。応桑小の活用でも何らかの理由で学校に行けない子ども達の居場所作りを計画している。人がいるのであればお金を出す覚悟はできている。介護士の不足も喫緊の課題。人脈の多い議員の皆さんにも協力をお願いしたい。



すぎざき 杉崎 よしひさ 能久 議員

# ①人口減少対策について ②子育て世代に向けた地域の交通対策について

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

「繋ぐ」「育てる」「共に創る」を根柢に置き  
①町全体の生きる力を育んでいく  
②10年後20年後を見据えていく  
考えていく

**問** 人口減少対策について

人口減少は大きな社会問題であり早急な対策をとる必要がある。長野原町まち・ひと・しごと創生総合戦略では子供を増やすことが最も重要だとしているが人口減少の抑制に向けた具体的なプランを伺いたい。

**答**

町長 人口減少の減速化に向けた具体的な取り組みは、今年度の施政方針で述べている8つの目標のほぼすべてに関連している。町全体の生きる力を育んでいくことがポイントになると考えている。

**問**

子供の数を増やすためには若年層の

方や女性に「この町なら安心して産むことができ」「産んだ後の生活の見通しも明るい」と思ってもらう必要がある。子育て支援センターを作る・保育士の給与を上げるなど、予算の大幅な拡充なくして子供は増えないし町に人は来ない。子育て世代が増えなければ、税収増も見込めず、高齢者への福祉サービスの充実も図れないので予算の見直しをお願いしたい。

**答**

町長 これをやれば人口減少を克服できるというものはない。地域を作るのは人であり、子育て世代の方々をどうやって救うか。子育てがどうやったらしやすい町になるか。非常に重要な

ポイントだ。

**問**

子育て世代に向けた地域の交通対策について  
地域公共交通計画の短期目標として高校生の通学支援があるが実現には至っていない。現況を伺いたい。また、長野原町では送迎がネックで習い事に通えない子供が増えている。体験格差がもたらす児童の心身の成長機会損失をいかに考えているか。

**答**

町長 高校生の通学支援に関しては関係機関と調整している。体験格差について、自然体験や地域活動等の体験が学力以外の生きる力に大きく影響してくると考える。全ての子供たちが様々な体験ができるよう行政のみならず、地域ぐるみで環境を整えることが望ましい。

**問**

早期実現のために  
は町で所有しているマイクロバスを使用したり、レンタカーを使用できるのではないか。まずは事業をスタートさせることが肝要である。  
子供の健全な成長に習い事は必要不可欠。当該送迎問題についても地域課題として認識して欲しい。

**答**

町長 通学支援は実証実験的に今年度中にスタートさせたい。町としては事業者が委託するのがベストだと考えている。子育て支援含め地域交通については予算を投入する準備はできている。体験格差が生じているのは承知しており、習い事ができない子供がいるのは悲しいことなので環境を整備していきたい。



# 議会の主な活動

議員や議会は何してるの？という声を聞きます。  
ここでは、議員や議会の主な活動状況をお知らせします。

## 5月

- 11日  
長野原町議会全員協議会  
令和5年5月第2回長野原町議会臨時会
- 16日  
令和5年度国道146号線軽井沢バイパス建設等期成同盟会
- 22日  
令和5年度第40回長野原町高齢者教室開講式
- 24日  
令和5年度長野原町文化協会総会  
吾妻郡町村議会議長会定例総会  
令和5年度長野原町PTA連絡協議会総会
- 26日  
群馬県町村議会議長会理事会
- 29日  
群馬県町村議会議長会臨時会及び町村議会議長研修会
- 30日  
社会福祉協議会理事会  
北軽井沢観光協会第52回通常総会
- 31日  
あがつま農業協同組合第31回通常総代会

## 6月

- 1日  
吾妻森林組合監査
- 6日  
小口資金等融資審査会  
長野原町議会全員協議会  
令和5年6月第2回長野原町議会定例会
- 14日  
吾妻郡租税教育推進協議会定期総会
- 16日  
令和5年6月第2回長野原町議会定例会（2日目）  
長野原町議会議員懇談会
- 19日  
社会福祉協議会評議員会  
長野原町シルバー人材センター通常総会
- 22日  
西吾妻地区防犯協会定期総会
- 26日  
令和5年吾妻広域町村圏振興整備組合議会第1回臨時会  
吾妻環境施設組合議会令和5年度第1回臨時会
- 26日  
令和5年度吾妻郡林業振興協会総会  
吾妻郷土緑化推進委員会総会  
中之条ガーデンズ視察
- 27日  
令和5年度第1回北軽井沢連絡会議  
東部湯の丸インター関連道路網整備促進期成同盟会定期総会
- 28日  
第73回 社会を明るくする運動  
長野原町推進委員会  
にしあがつま福祉会評議員会
- 29日  
3組合議会（環境衛生施設組合・衛生施設組合・西吾妻福祉病院組合）  
第2回西吾妻福祉病院管理運営協議会
- 30日  
旧長野原町立第一小学校利活用事業候補者選定委員会

## 編集後記

先の町議会議員選挙にて定数10名のメンバーが確定致しました。任期中全員にて町政活性化に向け努力致します。コロナ感染症も分類が下がり早く治まればと願っております。

全国的な事ではありませんが、少子高齢化そして人口減少が日々、さまざまに影響を及ぼしつつあります。国では本件に重点を置く施策を模索しております。当町も例外ではありません。施策が告示されましたら積極的に取り入れそして実施し活力ある町にして行きます。

（富澤 重男）

### ◎広報委員

- 委員長 富澤 重男
- 委員 星河 明彦
- 委員 土屋 匡
- 委員 湯本 宗一